

奥出雲町社協だより 2022.6 第102号



6月2日、企業と社協の連携事業『つなぐ』の調印式を行い、新たに連携企業4社目となる仁多興産有限会社様と協定を結びました。 今後も、企業と連携しながら『ともに生きる豊かな地域社会』づくりを推進して参ります。

企業と社協の連携事業『つなぐ』ってなに?

町内の企業と社協が連携し、ひきこもり支援活動に取り組む全国でも先駆的事業です。 就労体験活動として、唐辛子のヘタ取りや、リサイクル品の分別、子牛の授乳、など行って います。

社協では、このような連携の輪をさらに広げていきたいと考えています。 活動にご賛同いただける企業のみなさまからのご連絡をお待ちしております。

◎ インターネットで検索してみて下さい!

奥出雲町社協ホームページ→ okuizumo-syakyo.com







株式会社サンエイト様より車両をご寄贈いただきました。





▲ナンバープレートは 「2 (つ) 7 (な) 9 (ぐ)」

「つなぐ」メンバーの送迎や、地域での福祉活動で使わせていたちこの度、(株)サンエイトの前身となる佐藤工務所の創業九しています。
一十一年度に始まったこの活動は、様々な理由により家庭にひいて、(株)サンエイトと社協は連携協定を結んでいます。平成いて、(株)サンエイトと社協は連携協定を結んでいます。平成の業と社協の連携事業『つなぐ』(ひきこもり支援事業)にお

だきます。誠にありがとうございました。



▲右から、(株) サンエイト 植田剛士専務 佐藤和彦社長、社協 山本勝昭会長 鈴木紘一副会長



福祉委員委嘱状交付式並びに ふくし防災研修会を開催しました!



▲クロスロードゲームも行いました

4月22日(土)、令和4年度福祉委員委嘱状交付式並びに研修会を町民体育館で開催しました。当日は、福祉委員活動の目的や具体的な内容についての説明の後、島根県中山間地域研究センター主任研究員東良太さんより、

「福祉委員の役割『福祉=防災』」をテーマに



※新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行いました。

令和3年度 事業実施報告。決算

りに努めました。 地域を共に創っていくことで、誰もる地域を共に創っていくことで、誰も強化し、安心して暮らすことのでき強化し、安心して暮らすことのでき強化し、安心して暮らせる神域を共に創っている。

ながることが、より一層重要になってず、世代や分野を超えて『丸ごと』つ事』として参画し、人と人、人と資源域住民や地域の多様な主体が『我がは、分野ごとの「縦割り」や「支えいては、地域共生社会の実現に向け、は

必要になってきました。 と社会」の実現を図っていくことががいいです。 で、一人一人の福祉ニーな状況の中で、一人一人の福祉ニーな状況の中で、一人一人の福祉ニーな状況の中で、一人一人の福祉ニーますます増大しています。 そのようますます増大しています。 まり、私達を取り巻く環境は大きくより、私達を取り巻く環境は 急激な進行や生活様式の多様化に

近年、国においては少子高齢

収入合計 67,785,339 円

会費収入 2,833,600 寄付金収入 4,581,920

補助金収入 18,191,803 受託金収入 29,881,389

貸付事業収入 291,000

事業収入 5,666,183 受取利息収入 92,043

その他の収入 91,790

前期末支払資金残高 6,155,611

支出合計 67,785,339 円

※事業ごとにご紹介します。



当期末支払資金残高 7,844,865 円

社会福祉事業

I 善意銀行運営事業 (2,532,340 円)

町民の皆様からいただいた浄財を適切に管理し、地域福祉の増進に努めました。

- (1) 寄付金品の管理と有効活用
- (2) アコ基金 50 周年記念式典の開催

2 法人運営事業 (8,323,418円)

地域福祉を推進する民間の組織として活動するための自立した組織基盤の構築と財源の確保、また公正な経営を行うことに努めました。

- (1) 理事会等の運営
- (2) 自主財源確保に向けた体制づくり
- (3) リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制の整備
- (4) 計画的な採用、異動、人事評価等の人事管理
- (5) 研修・能力開発等の計画的な人材育成
- (6) 法令等に基づいた労務管理の実施
- (7) 所轄庁への届け出や対外的な法的対応を行う業務
- (8)「社協発展・強化計画」の策定等の将来ビジョンの検討と進行管理
- (9) 広報活動・広報戦略の推進



◆アコ基金50周年式典の様子



3 防災·災害対策推進事業 (120,919円)

奥出雲町地域防災計画との密接な連携のもと、社協が行うべき業務や役職員の行動指針を定め、関係機関等と協力しながらそれぞれの役割を共有し、災害発生時に迅速に対応するために、災害対応マニュアルを策定しました。

- (1) 災害対応マニュアルの策定、災害ボランティアセンター立上訓練の実施
- (2) 雲南市災害ボランティアセンターへの職員派遣

4 ボランティアセンター事業 (4,582,276円)

◆災害ボランティアセンター立上訓練

ボランティアに関する理解と関心を深めるとともにボランティアの育成を図り、助け合いの輪を広げる活動を行いました。

- (1) ボランティア活動に関する調査研究の実施
- (2) ボランティア活動の普及啓発
- (3) ボランティア活動支援事業実施要綱によるボランティア等の活動支援
- (4) 福祉ボランティア教育や総合学習への協力

5 おくいずも流地域力活性化事業 (2,413,517円)

住民ひりとひとりが安心して生活できる地域をつくるため、向こう三軒両隣精神を土台とする地域社会の仕組みを再建し、 住民が主体的に自らの力を集結した地域力の醸成に努めました。

- (1) 各地区福祉振興協議会並びに地区振興会の活動助成
- (2) 福祉委員活動の活性化
- (3) 地域住民同士の繋がり強化
- (4) 当事者組織の活動助成
- (5) 障がいに関する理解促進
- (6) 自死予防対策の推進
- (7) 地域共生社会創造助成事業(県社協実施事業)への協力

◆あいサポート研修の様子

6 生活支援体制整備事業 (2,535,022円)

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域や生活の課題を発見し、地域の繋がりの構築に努めました。

- (1)地域の高齢者支援のニーズと資源の見える化及び問題提起
- (2) 地縁組織等多様な主体への協力依頼等の働きかけ
- (3) 関係者のネットワーク化
- (4) 生活支援サービスの担い手の養成及びサービスの開発

7 共助の基盤づくり事業 (5,663,464円)

地域における生活困窮者支援のための、共助の基盤づくりに努めました。

- (1) 実態把握と生活課題の検討の実施
- (2) 地域のニーズを踏まえた地域サービス創出及び推進を図るための関係機関との連携
- (3)地域における活動拠点の確保
- (4) 抜け漏れのない支援の実施

8 ひきこもりサポート事業 (5,812,050円)

ひきこもり状態にある本人や家族等の状況を踏まえた早期支援、自立支援に努めました。

- (1) ひきこもり相談の窓口設置、支援機関の情報発信
- (2) 関係機関とのネットワークづくり並びにひきこもり支援の拠点づくり
- (3) サポーターの養成と派遣



9 介護予防普及啓発事業 (4,553,625 円)

高齢者に対しきめ細やかなサービスを提供することにより、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図りました。

- (1) 地区別の「フレイル予防塾(旧ふれあいサロン)」の開催
- (2) 「男の生涯現役道場」の開催

10 食の自立支援サービス事業 (6,837,323円)

一人暮らし等の高齢者が健康で自立した生活を送ることができるよう、「食」の自立の観点から計画的に支援し、在宅での 自立支援を図りました。

- (1) 十分なアセスメントによる配食サービスの実施
- (2) 登録ボランティアによる弁当の配達と利用者の見守り実施

| | 障がい者等配食サービス事業 (798,032円)

障がい者等に対し保健指導または予防給付の観点から、栄養バランスのとれた食事を 提供することにより健康で自立した在宅生活を送ることができるよう支援しました。

- (1) 十分なアセスメントによる配食サービスの実施
- (2) 登録ボランティアによる弁当の配達と利用者の見守り実施

12 高齢者安心安全生活サポート事業 (4,866,709円)

在宅で生活する高齢者に対し、テレビ電話による支援ネットワークを通じた見守り体制を強化し、安心安全な生活を支援しました。

- (1) コールセンターオペレーターによる定期的な見守りと関係機関との連携
- (2) テレビ電話機器の管理

13 介護予防拠点施設管理事業 (1,216,292円)

高齢者が介護を要する状態にならないよう予防し、生きがいをもって生活を送れるよう支援する施設の管理運営を実施しました。

(1)施設の維持管理、施設の利用調整

14 家計改善支援事業 (158,727円)

家計に問題を抱える方に対して、家計の視点からの情報提供や家計の見える化等の専門的な助言や指導を行うことにより、生活困窮者の自立の促進を図りました。

- (1) 家計管理に関する支援
- (2) 滞納(家賃、税金、公共料金等)の解消や各種給付制度等の利用支援
- (3)債務整理に関する支援

| 15 企業と社協の連携事業『つなぐ』 (833,292円)

ひきこもりの状態にある方や適切な支援機関との関りがない方、またそのご家族に対する相談支援を行うとともに、町内の 企業と連携した就労体験の場の提供を行うことにより、つなぐメンバー(対象者)と地域との繋がりを適切に確保し、地域全体 で支える基盤づくりに努めました。

- (1) ひきこもり情報交換会の実施
- (2) 対象者本人やその家族に対する相談支援と見守りの実施
- (3) つなぐメンバーの状況に応じた段階的な就労体験の実施と、職員やサポーター等との対話に基づく基本的対 人関係構築のための支援
- (4) 一般就労に向けた支援
- (5) 協力企業との連携強化と新規企業の募集







16 福祉サービス利用援助事業 (5,108,280円)

認知症や障害により判断能力が不十分な方や、日常生活に不安のある方の権利を擁護することを目的に、福祉サービス利用援助等を行いました。

- (1) 福祉サービスの利用援助
- (2) 日常的金銭管理サービス
- (3) 書類等の預かりサービス
- (4) 専門員並びに生活支援員による定期的訪問による安否確認と見守り

17 法人後見事業 (323,139円)

認知症、知的障害、精神障害、発達障害等により判断能力が不十分な方の権利を、法律的に支援しました。

- (1) 任意後見制度による支援
- (2) 法定後見制度による支援
- (3) 相談の受付
- (4) 法律関係者、医療関係者等で構成する法人後見運営委員会の開催



18 困りごと支援事業 (149,102円)

様々な困りごとを抱える方のお手伝いをすることにより、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援しました。

- (1) 福祉用具の無料貸出の実施
- (2) 除雪機の無料貸出の実施
- (3) 出張なんでも相談所の開設
- (4) 社協窓口相談の受付
- (5) 女性のつながりサポート相談事業(島根県社会福祉協議会受託事業)の実施
- (6) "おたすけフード基金"の創設とおたすけフードの配布

19 資金貸付事業 (163,428円)

生活に困窮する世帯の自立更生を目的として、民生児童委員や福祉事務所と連携し、当該世帯に対する援助指導を行う とともに、応急的な生計の維持に必要な一時的資金の貸付を行いました。

- (1) 民生融金並びに緊急現金の貸付
- (2) 適切な援助と償還指導

20 生活福祉資金貸付事業 (301,092円)

低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯等の経済的自立や生活意欲の助長促進などを図るため、低利または無利子で 資金を貸し付けました。

(1) 島根県社会福祉協議会との連携による各種生活福祉資金の貸付

公益事業

21 屋内ゲートボール場管理運営事業 (1,084,617円)

生涯スポーツの振興をとおして福祉の増進を図ることを目的に設置されたすぱーく仁多を適切に管理運営しました。

- (1) 予約受付並びに利用料の管理業務
- (2) 競技場並びにクラブハウスの管理

22 グラウンド・ゴルフ場管理運営事業 (1,563,810円)

生涯スポーツの振興をとおして福祉の増進を図ることを目的に、グリーンヒルさとうを適切に管理運営しました。

- (1) 予約受付並びに利用料の管理業務
- (2) 大会の運営







ご寄付いただきました。 (令和四年四月一日~ 紙上にてお礼申し上げます。 誠にありがとうございました。 令和四年五月三十一日受付分掲載) 奥出雲町社協では、次の方々から

香典返 し(受付順

日光寺 大 坂 故 岩間道雄 安藤省晴 茂 様 様 様 (鴨 (上三所) 倉

和 様 $\widehat{\Xi}$ 成

吉

中

夫 様

田 朗 彦 様 様 中 村

宇

田

加

英

故

達

様

前

角 生 様 様 (下阿井)

Ш

宇治部 間 道 貢 道 様 様 様 亀 (上三所) 嵩

故

トクエ

様

故

麻

子

様

吉

Ш

恵

治

様

佐

白

佐

故

キミヨ

岩

故 部 林 様 様 $\widehat{\Xi}$ 所

安

故

あや子

様

山 故 Ш 栄 太 和 朗 江 様 様 様 (横 (上三所

治 子 様 様 $\widehat{\Xi}$ 所

内

田

故

良

様 亀 嵩

亀

田

故

様

様 様 亀 嵩 森

吉

岩 藤 原 故 田 朋 明 新 之 子 様 様 様 (上三所) (上三所)

故 根 故 眞 様 様 大 呂)

松

白

故 原 妃奈子 富 様 様 (上阿井)

藤

秀 ミツ子 昭 様 様 $\widehat{\Xi}$

成

Ξ

植

田

子 様

故

正 則 様 $\widehat{\Xi}$

長谷川

裕

司

様

 $\widehat{\Xi}$

成

故

廣

野

子 様 成

故

様 (稲

様 原

松

故 﨑

故 中

故 志

様 様

(上阿井)

康 様

登志江 様 様 (上阿井)

田

部

故

治 様 $\widehat{\Xi}$ 成

60

Ш 田 和 正 江 寿 様 様 (下横田) (上三所)

岩 佐 弘

(横

世

小 Ш 故 正 元 志 由 様 様

(下阿井)

故 桃 子 様 様

故 原 幸 宏 様 様 **(**亀

嵩)

正 様 (小馬木)

造

故 山 千代子 様

谷 栄 様

植

田

 $\widehat{\wedge}$

勝田幸夫 様 川

株式会社サンエイト 《スズキエブリィ 様

馬木地区婦人会 4 W D > 7

様

《古切手》

ア コ 様

足 立 瑠美子 様

竹

崎)

奥出雲町連合婦人会

《古切手》

真紀子 《紙おむつ 様 (三 成) ほか》





②②♀♀♀♀♀ 研修会ご案内

「あなたも、つなぐサポーターになりませんか?」

冒的

全国的に、「8050問題」といったひきこもりへの関心が高まる中、就学や就労などの 社会参加や対人関係に不安があり自宅から出られないひきこもり状態にある方への支援 は、社会全体で対応すべきですがその取り組みの方法が課題となっています。

奥出雲町においても、本会が調査をした結果ひきこもりの方は 95 人(令和3年度末時点)おられることがわかりました。実際にはそれ以上であることが推測されます。

誰ひとり社会から取り残さない地域共生社会の実現に向けて、ひきこもりに関する正しい理解を深め、身近な地域でひきこもりに悩む本人、家族を早期に把握し、適切な支援につなぐことが重要であることからひきこもり支援に関心のある方を対象に、ひきこもり支援の充実を目的としてこの研修会を開催します。

日程

令和4年7月14日(木) (受付9:30~)

・10:00~10:30 オリエンテーション(奥出雲町の現状、ひきこもりサポーターとは、主な役割等)

・10:30~12:00 講義「ひきこもりの理解と支援」

·12:00~13:00 昼食(各自) ※斡旋もいたします(700円/食)

·13:00~15:00 事例検討

・15:00~ 修了証交付、サポーター登録について

その他

○開 催 場 所 カルチャープラザ仁多 農事研修室

○参加対象者 ひきこもり支援に関心のある方、ひきこもりサポーター

民生児童委員

○講 師 島根県立心と体の相談センター 判定支援係長 万代 真司 氏

〇定 員 30名

○申 込 お電話(54-0800)または FAX(54-0801) でお申し込みください。

※申込書につきましては社協の窓口でお渡しします。

また、下記でダウンロードもできます。 **奥出雲町社協ホームページ→**

奥出雲町社協ホームページ→ okuizumo-syakyo.com



ボランティア情報 in奥出雲

ボランティア活動に興味のある方ならどなたでも参加できます。 参加・受入等詳しくはボランティアセンターまたは各事業所にお問い合わせください。

ボランティアセンター 電話 54-0800 情報 31-0800

施設名

- ① 受入内容
- ② 活動日時
- ③ お問い合わせ先
- ④ 活動、参加者へのメッセージ

デイサービス奥出雲 ふるさとの杜

- ① なんでも OK です。
- ② いつでも大丈夫です。
- ③ 住所 三沢 927-58 電話 54-0050 担当者 安郷清美
- ④ 高齢者福祉に係わることはもちろん、様々なボランティア活動に協力できる施設を目指しています。どのような活動内容でも構いませんのでお越しください。

グループホーム亀嵩 蛍灯

- ① 傾聴ボランティア(利用者様の話 し相手)
- ② 特になし
- ③ 住所 亀嵩 443 電話 57-9220 担当者 所長 近藤雅俊
- ④ 自宅のような家庭らしいグループホームを目指しています。入居中のお客様がホッと一息つける様な雰囲気を一緒に作って行きましょう。

三成幼児園

- ① 保育の手伝い、環境整備、畑(野菜 作り)、手作りおもちゃ作り
- ② 随時
- ③ 住所 三成 690-1 電話 54-0200 担当者 石田幸枝



④ 男女、年齢は問いません。お持ちの 経験を活かしていただいて、子ども たちや職員と様々な活動を楽しみ ながら取り組んでくださる方をお 待ちしております。

阿井幼児園

- ① 園庭・畑の草取り、草刈り、庭木の剪定
- ② 随時
- ③ 住所 上阿井 205 電話 56-0054 担当者 藤原愛子



④ 毎日子どもたちの元気な声が響いています。地域の皆さんのご協力をお待ちしております。

布勢幼児園

- 野菜作り、花壇の整備草取り、庭木の剪定
- ② 随時
- ③ 住所 馬馳 1324-8 電話 54-1294 担当者 佐々木由紀
- ④ 地域の方と関わりながら、 いろいろな活動ができると 喜びます。

横田幼児園

- ① 野菜作り、花作り、花壇の整備
- ② 随時
- ③ 住所 横田 1125 電話 52-2296 担当者 吉川ともみ

④ 経験豊富な方に、子どもたちや職員 のお手伝い、指導をしていただける と喜びます。お待ちしています。

八川幼児園

- ① 除草等(花壇、畑の手入れ、園庭草取り)
- ② 随時
- ③ 住所 下横田 509-1 電話 52-2314 担当者 澁田美雪
- ④ 園児、職員共に園庭の畑で野菜栽培活動をしています。主体的に畑づくりのことや栽培方法を学びながら、草取りなどをしています。ぜひ一緒に活動をしましょう。参加をお待ちしています。

亀嵩幼児園

- ① 奉仕作業
- ② 随時
- ③ 住所 亀嵩 2204-2 電話 57-0250 担当者 部田真知子
- ④ 園児との交流の中での作業を考えております。(園児と一緒に)

馬木幼児園

- ① 野菜作り、花壇の整備、庭木の 剪定、園庭の掃除、保育行事の 手伝い等
- ② 随時
- ③ 住所 大馬木 1858-2 電話 53-0456 担当者 恩田恵美子
- ④ 子どもが好きな方、経験豊富な方に楽しく教えてもらったり、一緒に過ごしてもらえたら嬉しいです。





特別養護老人ホーム むらくも苑

デイサービスセンター ほのぼの

デイサービスセンター にこにこ

- ① 利用者との話し相手、ウェス切り、繕い物、生け花
- ② 随時(相談、事前連絡を頂くと喜びます)
- ③ 住所 稲原 57-1 電話 52-2567 担当者 山脇、木地谷



④ 地域の皆様と一緒に活動をさせていただけたらと思います。お気軽 にご相談ください。

デイサービス奥出雲 ふるさとの家

- ① 何でも良い
- ② 月~金
- ③ 住所 下横田 893 電話 52-2371 担当者 桶谷 鴻



④ 一緒に楽しいひとときを過ごせたらと思います。お気軽にご参加ください。

NPO 法人 ふきのとう

- ① メンバー(利用者)と共に軽作業、内職作業
- ② 随意 午前9時~午後3時 (短時間でもOK)
- ③ 住所 横田 1057-1 電 話 52-1073 担当者 小田弥栄



④ 利用者の皆様のやる気、勇気、元気を高めるためにボランティアの皆様の温かいお力をお待ちしています。

生活介護 あすなろ

- ① メンバー(利用者)と共に創作活動や生産活
- ② 随時 午前9時~午後3時
- ③ 住所 横田 1128-28 電話 52-3717 担当者 内田千賀子
- ④ 皆様のやさしさでメンバー(利用者)の挑戦する意欲や勇気を高めます。多くの皆様のご協力をお待ちしています。

まほろばの郷さんさん

- ① 歌、踊り、演奏、折り紙、パッチワーク、体操、牛け花等
- ② いつでも OK です(事前の打ち合わせ、お願いします)
- ③ 住所 横田 1010-3 電 話 52-2811 担当者 米田浩



④ 明るく、元気なボランティアの方々に会えることを楽しみに待っています。

養護老人ホーム 玉峰苑

- ① 利用者の方の話し相手
- ② 随時
- ③ 住所 亀嵩 1401-3 電話 57-0101 担当者 内田直美、景山睦美
- ④ 元気な利用者さんの趣味の活動支援として、地域の皆様に来ていただけると喜びます。

特別養護老人ホーム

あいサンホーム

- ① 草取り、歌、踊り、行事のサポート入居者様見守り、傾聴ボランティア
- ② 随時
- ③ 住所 上阿井 424-1 電話 56-0081 担当者 松島京子
- ④ 入居者様の趣味活動にご協力ください。

小規模多機能型居宅介護事業所

ふるさと風の家

- ① なんでも OK です。
- ②いつでも大丈夫です。
- ③ 住所 三沢 927-58電話 54-9230担当者 小笠原弘尊④開所して 6 年の事業所です。皆さんが来られるの

をお待ちしています。

就労継続支援 B 型事業所 けやきの郷

- ① ふれあいや作業を共に行う活動
- ② 通年土、日、祝日以外 水は午前中のみ
- ③ 住所 三成 208-2 電話 54-2351 担当者 井上·徳江
- ④ 元気、のん気、根気で日々の作業活動中心に取り組んでいます。とにかく施設に来てください。今ボランティアに来てくださっている方々も作業を共にしながら、ほっとする時間を共有しています。

奥出雲町老人クラブ連合会の活動紹介

総会

新役員決定!

5月27日(金)

令和4年度奥出雲町老人クラブ連合会の総会を カルチャープラザ仁多で開催しました。当日は役 員改選があり、新連合会長に馬木地区の飛田忠さ ん、副会長に布勢地区の内田正男さんが就任され ました。任期は2年間です。



原口悠遊クラブ初優勝



6月1日(水)

町老連ペタンク大会を布勢地区佐白にある、すぱー く仁多で開催しました。昨年より10名多い91名2 8チームの参加があり賑やかな大会となりました。

優 勝:原□悠遊クラブ(横田)写真↓

準優勝:寿敬クラブ(阿井) 第3位:上三所A(布勢) 第4位: みざわA(三沢)



苦手委員 •女性委員 合同委員会

自分自身も楽しく健康に!

5月16日(月)

町内の老人クラブの若手委員・女性委員を集め、横 田コミュニティセンターで合同委員会を開催しまし た。当日は代表の選出の後、生涯現役プロデューサー 落合孝行氏を講師に「今求められている若手委員・女 性委員のリーダー像」と題して講演頂きました。

若手委員代表:佐野健一郎さん(亀嵩) 女性委員代表:長谷川公子さん(阿井)



-自分の生活を豊かに- クラブ会員募集のご案内

奥出雲町老人クラブ連合会では新規会員を募集しています。各種スポーツ、趣味・文化活動、ボランティア 活動などに参加し、自分の為、地域の為に活動してみませんか。日頃の活動が生涯現役の糧になります

◎対象者…町内在住の概ね60歳以上の方

入会申込・問合せ 事務局 2254-0800 情報31-0800





南ドイツ新聞の取材を受けました!

6月3日、南ドイツ新聞日本特派員トーマス・ハーン記者がアコさんについての取材のため奥出雲町へ 来られました。

アコさんは昭和46年から50年にわたり匿名で毎月寄付を続けておられます。そのアコさんの功績がハ ーン記者の目に留まり取材に来られました。アコさんから届いた実際の封筒を目にし、「どこのどなたか分 からないなんてミステリアス!」と、とても感激しておられました。





令和4年度社協会費のお願い

社会福祉協議会の運営は、町民の皆様からの 会費をはじめ、補助金や寄付金等でまかなわれ ております。

住民同士の支え合い活動をますます活性化 していくための大切な財源となる会費にご協 力お願いいたします。

お寄せいただいた会費は、誰もが安心して暮 らせる福祉のまちづくり事業を推進していく ための法人運営費として活用させていただい ております。

一般会員

800円

- 賛助会員 2,000円



7月 · 8月

相談室

出張なんでも相談所開設について

社協では、日常生活の困りごとなど について、人権擁護委員、民生児童委 員、行政書士が相談をお受けします。 また、8月は弁護士による相談もあり ますので、日頃の困りごとを相談をし てみませんか。

相談内容に関する秘密は厳守されま すので、安心してお越しください。

日時	場所
7/15(金)	カルチャープラザ仁多
8/25 (木)	社協 仁多事務所

※相談につきましては予約制です。予約が 入り次第受付を終了させて いただきます。

社会福祉法人 奥出雲町社会福祉協議会 「つなげる。受け止める。挑戦する。」

仁多事務所

〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成 260 番地 1

Tel (0854) -54-0800 Fax (0854) -54-0801

有線 31-0800

E-mail syakyo@okuizumo.ne.jp

横田事務所

〒699-1821 島根県仁多郡奥出雲町稲原 57 番地 6 Tel (0854) -52-0294 Fax (0854) -52-0137

有線 20-0294